


令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立第五商業高等学校		定時制課程	教育課程の徴	共通教科2:教科商業1の割合で専門教科を学び、資格取得を目指す												
		国立に五商あり 人づくり夢づくりの商業高校				基	進路指導	実	績	四年制大	6.7%	短期大	0.0%	専門学校	13.3%	就職	33.3%	その他
基 本 情 報	所在地	〒186-0004 国立市中三丁目4番地		電話番号	042-572-0132	本	主な部活動	サッカー部、テニス部、バドミントン部、バスケットボール部 アウトドア部、パソコン部、簿記部、英語部、ダンス部、イラスト同好会										
	アクセス	(1) JR中央線 国立駅 下車 徒歩約18分 (2) JR南武線 谷保駅 下車 徒歩約16分 (3) JR南武線 矢川駅 下車 徒歩約16分				情	学校評価	資格取得に積極的に取り組んでいる。(保護者83.4%、生徒94.4%)										
	学科	商業科				報	入学募集	男女30名										
	在籍数	42名(男子19名・女子23名)				情	その他特徴	国語・数学・英語・面接の実施										
	その他	校 服		標準服		女子:スラックス有	報	主な学校行事	レッツ五商(文化祭)・ボーリング教室・バレーボール大会・スポーツ大会									
目指す学校	「社会を支える一員であることの自覚のもとに、望ましい勤労観・職業観を養い、情操豊かで創造性に富む人間の育成」を教育目標とし、次のような学校を目指す。(1)知性と感性に富む想像力豊かな人間を育てる。(2)明朗にしてたくましい心豊かな人間を育てる。(3)平和を愛し、国際社会に貢献できる人間を育てる。																	
今年度の重点目標						今年度の取組と自己評価												
目 標 ①	<b>生徒と教員による授業の創造、資格取得の推進</b> ・すべての教科において、主体的・対話的で深い学びを実現するとともに学習習慣と基礎学力の定着を図り、「できた・分かった・もっとやりたい」に応える個に応じた教育を進める。 ・少人数・習熟度制指導に基づき、授業の効果的な展開と活用を図る。 ・授業規律の徹底と毎日学校に登校する習慣づけを行う。				①教務部を中心に、主体的・対話的で深い学びの指導やルーブリック評価について研究、本校の教育課程に基づいた五商の教育内容の質の保証を図った。 ②少人数制指導等の授業形態を工夫するとともに、次期学習指導要領に向けた指導と評価を研究して、組織的な授業改善・充実化を図り質の高い学習指導につなげる努力をした。 ③ホームルーム活動や人間と社会、教科指導を通じて、資格取得のガイダンスを強化し、生徒に資格取得の目標をもたせ、学期ごとに通知表その他で担任・生徒・保護者がその成果が確認できる体制を整え、次の励みとなるように工夫を図った。													
目 標 ②	<b>学校行事や部活動、生徒会活動の活性化</b> ・レッツ五商(文化祭)の更なる充実化を図る。 ・ワープロ競技大会全国大会等をふまえ、部活動を活性化させ、挑戦し続ける気持ちを維持させる。 ・学校行事やホームルーム活動に当たり、生徒の積極性・主体性、協調性・計画性、知恵と創意工夫を高める指導と援助を行う。				①生徒一人一人が望ましい生活習慣や学習習慣を身に付け、他者との円滑なコミュニケーションを図ることができる能力を高められる支援をした。 ②生活指導の重点を「進んで挨拶する学校」「きちんと人の話を聴ける学校」「身だしなみの整った学校」「時間が守れる学校」「清掃がゆきとどいた学校」の5点とし指導した。 ③資格取得を年間指導計画の重点事項に位置付け、該当教科が組織的に指導の強化に努めた。													
目 標 ③	<b>心身の健康・体力の向上</b> ・養護教諭、担任及びカウンセラーが連携協力し、心身の健康のためによりよい環境づくりに主体的に関わろうとする生徒の育成を図る。 ・専門医派遣事業(精神科医)を活用し、教員研修を充実させ、校内外の課題の早期発見・対応を実現する。 ・オリンピック・パラリンピック教育の充実を図りながら体力向上を推進する。				①保健相談部が中心となり、各学年、スクールカウンセラー等と連携協力して、美化や保健、心身の健康について、生徒の委員会による取組を推進し、よりよい環境づくりに主体的に関わろうとする生徒の育成を図った。 ②オリンピック・パラリンピック教育(国際理解教育)に関連させた授業としてアルティメットの授業を実施できた。 ③学校行事やホームルーム活動に当たり、生徒の積極性・主体性、協調性・計画性、知恵と創意工夫等を高める指導・援助を担当や行事担当者が協力して行い、学びのある学校行事とするとともに、リーダーの養成を行った。													
数 値 目 標	今年度の数値目標の内容						29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度	
							目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標	
	目標①	進路未決定率					0%	7.6%	0%	28.6%	0%	13%	0%	26.7%	0%	0%	0%	
	目標②	資格取得の延べ人数					120	60	100	107	70	91	70	17	70	70	70	
目標③	学校説明会・授業公開等参加者数					30	36	30	56	30	22	30	18	30	30	30		